

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第241号

1968~1969-11-20

函館北ロータリークラブ

第226回例会

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎曜水曜日

12.30~13:30

師走12月のこよみ

4日	人権週間	}	25日	クリスマス
8日	こと納め	}	28日	官庁御用納め
15日	年賀郵便特別	}	31日	年越し、除夜の鐘
23日	葺の市	}		

本日のプログラム

卓話 “映画”

- ＊ 司会 深瀬会長 ＊ 斉唱 “奉仕の理想”
＊ ビジター 秋山康之進君（札幌R、C 医薬品販売）
秋田克彦君（函館R、C）
棚村幸一君（紋別R、C 漁業鮭鱈）
小熊三郎君外13名（函館R、C）
和田吉平君外9名（函館東R、C）

＊ 会長挨拶

- ① ガバナー公式訪問は皆様の熱意ある御努力により無事終了しました事を会長として感謝申し上げます。
- ② 幹事よりお知らせ致しますが公式訪問終了により慰労マージャン大会を開催致します。
- ③ 先週ガバナーに対し、6クラブ合同でお土産を差上げました。トラピストバターとレモンの肉製品で大変喜ばれました。

＊ 幹事報告

最近除々ではありますが、当クラブも細則が変つて来ておりますので、御手許に函館北ロータリークラブ細則をお配り致しました。御熟読願います。

内容につきましては12月に炉辺☆合を開く予定でありますので、情報委員長、情報委員の方々から御指導頂く予定ですのでこの細則をお持ち下さい。

会合は12月13日夜海岸町町会事務所会館です。

＊ ニコニコ・ボックス

- ① 関本会員会社増資により金一封、おめでとございます。
- ② 函館東R、Cの加茂会員始めて当クラブにメーキャップにより金一封
- ③ 今夜のマージャン大会に御返事のない方は御協力願えると思います。

④ 今年のクリスマス家族会は家族主体の案を練っております。

米 出席報告

- ① 本日の出席 会員42名 出席36名 欠席6名
- ② 前回の出席率 会員42名 欠席5名 メークアップ5名 100%
- ③ 他クラブ状況 函館R、C 99.1%
函館東R、C 90.48%

米 卓話 “最近の金融経済情勢” 日銀函館支店長 秋田克彦氏

海外情勢をみると、この一ヶ月間にジョンソン大統領の北爆停止声明、ニクソンの登場、西欧通貨の動揺などいろいろなことが起つた。特にフランとマルクを中心とする西欧通貨の投機はかなり大規模なものであつたが、大方の予想に反しフランの切下げは行なわれなかつた。しかし問題はまだ解決した訳ではなく今後の推移は注目を要するところであろう。

めまぐるしく変転する最近の国際情勢の背後には分極化現象というか、大国中心主義の後退という底流があるように思われ、これからは先進諸国の集団的な協調が一層進められなければならないであろう。

この様な世界情勢の中にあつて日本経済はその国民総生産が間もなく米国に次ぎ自由世界第2位なるかという目覚ましい発展を遂げている。しかしこれからの資本の自由化など国際競争の荒波に堪え得るような国や企業や個人の体質がいわゆる精神的バックボーンをも含めて備わつているかどうかという問題なしとしない。

政治的には、国際的な分極化と同様、多党化現象が進んでいるという評論家もある。国民生活については消費の伸び率が所得の伸び率を上廻りかねないといういわゆる昭和元祿時代を現出している。しかもこのような泰平ムードの中で角材を振り廻す暴力肯定の運動も起つており、どこか世相の乱れが感じられる。

以上のような点、特に精神的バックボーンやナショナルコンセンサスがあまり見られない点を指摘して「日本は経済面だけが発展した異状肥満児ではないか」とさえいふ評論家もあり、そう楽観は出来ないとする。

日本銀行は昨年9月以降金融引締め政策を実施した。ところが今年になつてから引締めの効果もさること乍ら、米国を中心とする海外環境が、日本にとって意外によく来たため、本年度上期の国際収支は昨年同期に比べ10億ドル近い大巾改善となり、外貨準備も10月末で2554百万ドルと史上最高を記録した。

このように国際収支が予想外によく来たので、日本銀行は公定歩合を1厘引上げ市中銀行貸出増加額規制をやめてポジション規制に切替えた。金融引締めを緩和したわけである。しかし問題がなくなつたわけではない。

The Weekly Report of Hakodate North the R.C.

通算第242号

1968~1969-11-27

函館北ロータリークラブ

第227回例会

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

島本ガバナー公式訪問後の挨拶(follow up letter)

会長幹事両兄の力づよい牽引力について敬意を表します。市内クラブ共同活動のほか、発展途上の地域のニュースに着目され、これに答える貴クラブ独自の奉仕活動を展開されることを期待します。

情報委員長が、ロータリー・インフォメーション(情報)に就いて、情報を「よろず案内」として、ねらつていられるのも大変喜ぶところと拝聴致しました。切角参上しながら御役に立たず却つて種々御高配を頂き感謝申し上げます。
昭和43年11月26日 島本 融

本日のプログラム

卓話 “この頃の花” 小笠原 宏之氏

米 司 会 深瀬会長 米 斉 唱 “君が代。” 奉仕の理想”

米 ビジター 大石康雄君(浦河R、C 漁綱)

小畑バストガバナー

菊地敏夫君外13名(函館R、C) 本間定次郎君外18名

(函館東R、C)

米 会長報告

1. 北ロータリー麻雀大会は盛会裡に終了。スマイル、ボックスが恵比須顔。
2. 入院中の川筋乙五郎君の病状は至つて経過良好で明春からの例会出席が期待されます。

米 幹事報告

1. 12月末の各ロータリーの例会がクリスマス会の行事等のため、変更にな